

## サクセス・プレイヤー

# 武田真治

## 巻頭インタビュー！



情熱的なブLOWに強烈なハイトーン、独特のファズった音など、武田真治のサクセスは熱い。

俳優、タレントとしても幅広く活躍する傍ら、サクセス・プレイヤーとしてシングルやアルバムをリリースし、忌野清志郎のツアーにも参加するなど、アーティストとしても人気を博す。

元 FRIED PRIDE のジャズ・ヴォーカリスト Shiho とシンガー・ソングライター／ピアニストの mayo（岡本真夜）とスペシャル・コラボレーションを繰り広げるべくコットンクラブに初登場した日、人気サクセス・プレイヤー武田真治との単独インタビューが実現した！

【2018年5月12日 コットンクラブ楽屋にて  
取材・文：加瀬正之／取材協力：コットンクラブ】

♪ 今回コットンクラブ初登場となりましたが、昨日今日と公演を終えられて今の気持ちはいかがですか？

もうただただ楽しいだけで、自分の好きなことをやっているなあっていう感じですね。

♪ サクセスを始めたのは、チェッカーズでサクセスを吹いていた藤井尚之さんの姿に憧れたことがきっかけと聞いていますが、ジャズのサクセス・プレイヤーで大きな影響を受けた人はいますか？

ジャズっていうかフュージョンというべきかもしれませんが、やっぱりデイヴィッド・サンボーンは好きでしたね。初めて買ったインストゥルメンタルのアルバムがデイヴィッド・サンボーン of アルバムだったんです。

♪ チャーリー・パーカーなどは聴かれたりするのですか？

聴くことはありますけど、コピーなどしたことはないんです。

♪ ジャンルに関係なく、影響を受けたアルバムを3枚挙げてもらえますか？

デイヴィッド・サンボーン of アルバムで最後に「ドリーム」という曲が入っている『チェンジ・オブ・ハート』は本当に好きでしたね。あと、1990年代に出たメイシオ・パーカー of 『ライフ・オン・ザ・プラネット・グルーヴ』。そして、チェッカーズ of 『GO』。このアルバムはセルフ・プロデュースによるアルバムで、サクセスが特にフィーチャーされているんです。

♪ ジャンル、国籍に関係なく共演してみたいアーティストはいますか？

MIYAVI ですね。MIYAVI とはフジテレビの「FNS 歌謡祭」で共演させて頂いているんですけど、やっぱり面白かったですね。アグレッションで独特のスタイルのプレイヤーとの共演は。海外のアーティストですとDJになってしまうんですけど、スティーヴ・アオキさんですかね。生楽器を取り入れるっていうこともあると思うので。

♪ ファンの方々はニューアルバムを心待ちにしていると思いますが、レコーディングの予定などはありますか？

打ち込みで作ることによって、人件費などが掛からなかったり、人と予定を合わせたりする必要はなくなるんですけど、一人でやる分、結局時間が掛かってしまうんですね。今後アルバムを出すとしたらBLACK JAXX (DJ DRAGONとのユニット) のアルバムですかね。お互いにコンピューターを持っていて、データのやり取りをして、既に何曲かは出来ていたりするんです。でも、そのようなやり方ですと、ここからここまでレコーディング期間って決められなくて、締め切りがない作業なんで、ずるずると時間が掛かってしまっている状況かもしれません。

♪ 『めっちゃイケ』の放送が終了したことで、音楽活動に対する思いなどは変わりましたか？

『めっちゃイケ』が終わるっていうことになってから、なんとなくメンバー同士がお互いの他の仕事、舞台とかを見に行ったりするようになったんですね。『めっちゃイケ』が終わって、後悔じゃないですけど、一番残念なのは『めっちゃイケ』のみんなで音源を作ったかったなあっていう気持ちはありますね。MVなんかも作って色々な街にキャンペーンに行ったりしたかったかも。お芝居や映像の仕事、舞台の仕事もやりつつ、音楽活動は続けて来れていて、これからもやって行きたいですね。『めっちゃイケ』のようにレギュラー収録日がなくなったので、長期的に海外でも演奏してみたいですし、海外のフェスにも出てみたいですね。

♪ サックス・プレイヤーとして大切にしていることは何ですか？

自分もそうなんですけど、ライブを見に行っただけで家に帰るものって細かいフレーズとかではなくて、プレイヤーの情熱だったり、一つのことを極めようとする姿勢やサービス精神だと思うんですね。楽器を触って行くとどんどん楽器は上手になって行きますが、そういうことって忘れがちになってしまうので。ただただ黙々と演奏するタイプのライブを僕の現場に足を運んで下さるお客様は求めているんじゃないかなって思っていて。情熱的に演奏できるものをチョイスして、プラスアルファのサービスも忘れずにこれからもパフォーマンスしていきたいなって思っています。



♪ 武田さんの現在の夢は何ですか？

僕自身、本当に夢は叶って来ているんです。ご存知頂いていない方にお知らせさせて頂きますと、毎週金曜夜 10 時から文化放送で『楽器楽園〜ガキパラ〜 for all music-lovers』っていう“美人すぎるバイオリニスト”の岡部磨知さんと僕でやっているラジオ番組があるんですけど、毎週 3 組くらいのゲストが登場するんです。生放送でゲストの方とセッションして、本当にスタジオで生演奏しているんです。お客さんは目の前にいないんですけど、ハコバン（ライヴハウスの専属バンドのメンバーとして演奏すること）しているような気分ですし、今日みたいにこんな素敵なライブハウスで、mayo（岡本真夜）さんや Shiho ちゃんみたいな優れたプレイヤーたちと一緒に演奏出来ていることも、夢の中にあるような気持ちなんです。これ以上はなかなか望めません。強いて言うなら、サックスなどの吹奏楽器はすべての楽器の中でも体力が必要なほうだと思うので、アグレッシブなプレイスタイルをキープするためにも、健康ではいたいなと思っています。今の夢はそういった素朴なものですね。

♪ 今日のライブでも凄い体力だなあって率直に感じました。

それはひとつの僕のスタイルの特徴かなとは思いますがね。ハイトーンでずっと吹き続けたり、ファズった音で攻めるっていうのは。サックスを知らないかたにも分かりやすく凄って思われるような瞬間は提示していきたいなって思っているの。

♪ 愛用のサクソスについて教えてもらえますか？

いくつかありまして、今日のライブで使ったのはアメリカン SELMER（セルマー）の MARK VI の 14 万番台で、楽屋にはスベアで同じく SELMER（セルマー）の MARK VI の 6 万番台があります。ラジオ番組では YAMAHA さんが提供に付いてくれているので、ブラックラッカーで仕上げた YAS-82ZB というモデルを吹いています。その他、自分が特注で彫刻を入れて頂いた YANAGISAWA のシルパソニックというサクソスも持っています。

♪ 作曲はどのようにしているのですか？

プロツールズを使っています。それで打ち込んで行くんです。

♪ 武田さんにとって“サクソス”とは？

僕という存在をユニークな立ち位置に連れて行ってくれる何か不思議なものです。孫悟空の如意棒（ニョイボウ）と筋斗雲（キントウン）みたいなものというか、ステージに連れて行って、その武器を振り回して、みなさんに楽しんでもらえるという感じですね（笑）。

♪ 2000 年から 2001 年にかけて忌野清志郎さんのツアーに参加していますが、清志郎さんとの特別な思い出や清志郎さんから掛けられた特別な言葉などありますか？

清志郎さんのツアーに参加させて頂いていた時のあるライブで、僕が大ハズシしちゃったんです。そのことを謝まった時…今僕は 45 歳なんですけど、その時、清志郎さんは 48 とか 49 歳だったんですね。僕にとって清志郎さんはまだ怖いイメージだったんですよ…何て言って怒られるのかな、参ったなあと思っていたんですけど、「じゃあ、今日はリハーサル本番だったということで、明日からヨロシク！」って言ってくれたんです。それって凄く僕の人生を楽にしてくれたんですよね。取り返しのつかないことにクヨクヨするよりも、ちゃんと反省はしつつ、次に向かわないとその次のチャンスもダメになっちゃうぞということのように思えたんです。今でも本番で完璧な



ライブってなかなかなくて、変な音出しちゃったなあっていうのはまああることなので、そういう時はその時の清志郎さんの言葉で自分を前向きにしています。性格的に僕は後ろ向きなんで。言葉自体を聞くとか今日の目の前のお客さんに対して凄く不謹慎で無責任な言葉に聞こえるかもしれないですが、ついついその場で悩んで抱え込んで立ち止まってしまうような僕にとってはとても前向きな言葉でした。

♪ 最後に The Walker's 読者とファンのみなさんにメッセージをお願いします。

ジャズって本来、ルールがない状態そのものものをジャズって言っていたと思うんですけど、長い歴史の中でジャズにもルールが出来てしまったと思うんです。それで、ちゃんとどこそこを誰々を通過していないと認めないみたいなこともあったりすると思うんです。僕は閉鎖的な考え方は全くないので、自分がジャズとも思っていないし、ジャズだと言われた時に否定もしません。その場でできるすべてを音楽にしてお客様を楽しませる、僕にとってはそれがジャズ。僕のライブはそういう風にいろいろな方とコラボレーションしていきたいと思っています。お近くに僕が行った時にはぜひ足を運んで頂きたいですね。

# 武田真治 ディスコグラフィ

## 【シングル】



**BLOW UP**  
武田真治

ポニーキャニオン  
PCCA-00734 [1995]

サククス・プレイヤーとしての  
ファースト・シングル



**恋をしようよ**  
武田真治

ポニーキャニオン  
PCDA-00808 [1995]

ライブ&インストヴァージョン  
も収録のセカンド・シングル



**SPEED**  
武田真治

ポニーキャニオン  
PCDA-00847 [1996]

『めちやモテ』エンディング・  
テーマ収録のサード・シングル



**BITTER SWEET PARTY**  
武田真治

ポニーキャニオン  
PCCA-01027 [1996]

「SPEED」のリミックスも  
収録された4枚目のシングル

## 【アルバム】



**S**  
武田真治

ポニーキャニオン  
PCCA-00765 [1995]

武内享プロデュースによる  
ファースト・アルバム



**OK!**  
武田真治

ポニーキャニオン  
PCCA-00977 [1996]

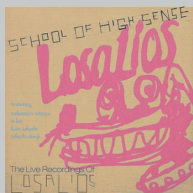
武内享プロデュースによる  
セカンド・アルバム



**COLORADO SHIT DOG**  
LOSALIOS

WILD DISC  
WDD-001 [2002]

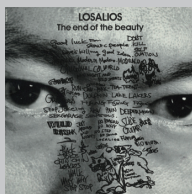
中村達也のソロプロジェクト  
「LOSALIOS」の2作目



**SCHOOL OF HIGH SENSE**  
LOSALIOS

WILD DISC  
WDD-002 [2002]

LOSALIOS 2002年の  
ライブ音源を収録したアルバム



**THE END OF THE BEAUTY**  
LOSALIOS

日本コロムビア  
COCP-50739 [2003]

「LOSALIOS」の3枚目のスタジオ  
レーコーディング・アルバム



**motion picture soundtrack**  
nido

日本コロムビア  
COCP-33181 [2005]

降谷建志等とのユニットによる  
映画「ギミー・ヘブン」のサントラ



**FANATIC CITY**  
BLACK JAXX

banyan records  
XQHX-1105 [2006]

DJ DRAGONとのユニットの  
ファースト・アルバム

## 【武田真治出演予定】

### <舞台>

『薔薇と白鳥』

a劇作家シェイクスピア “誕生の秘話”に迫る歴史ミステリーに  
宮廷の諜報部員イングラム・フライザー役で出演。

5月27日(日)～6月24日(日) 東京グローブ座

6月29日(金)～7月1日(日) 森ノ宮ピロティホール(大阪)

<https://www.bara-hakucho.jp/1>

### <LIVE>

『武田真治 featuring Shiho』

7月5日(木) ビルボードライブ大阪

<http://www.billboard-live.com/pg/shop/show/index.php?m>  
ode=detail1&event=10988&shop=2

## 【武田真治さんサイン入りCD(1名)プレゼント!】

1995年にリリースされたソロ・デビュー・シングル



住所、氏名、電話番号を記載の上、  
下記アンケート①～⑤にお答え頂  
き、件名に「武田真治サイン入り  
CDプレゼント」と明記の上、下記  
メールアドレス宛てにお送り下さい。  
⇒ [thewalker@k07.itscom.net](mailto:thewalker@k07.itscom.net)

①性別 ②年齢 ③職業 ④当インタ  
ビュー記事の感想 ⑤本誌の感想  
(当選は発送にて代えさせていただきます。)